

荻窪中学校学校便り

令和8年2月20日発行

1 令和7年度 杉並区教育調査 結果

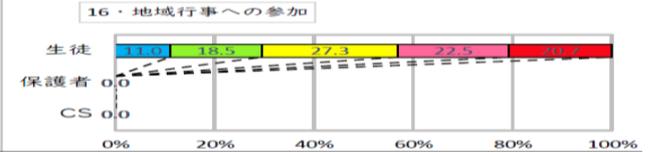
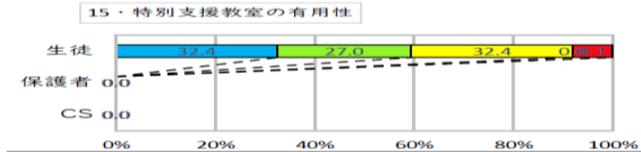
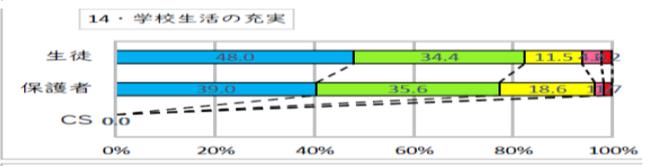
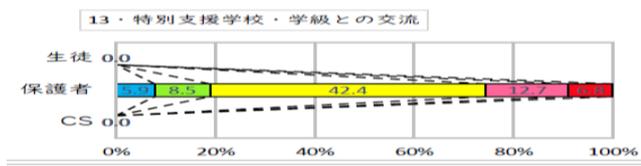
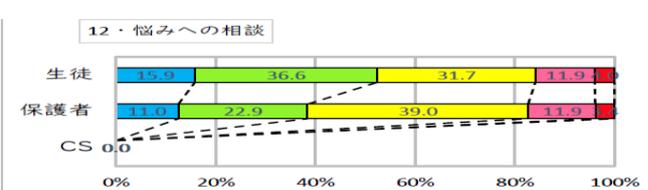
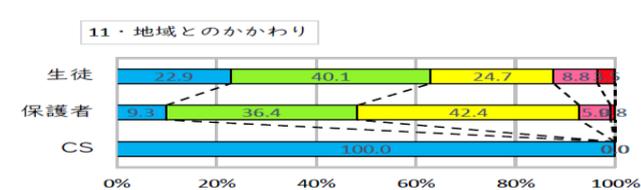
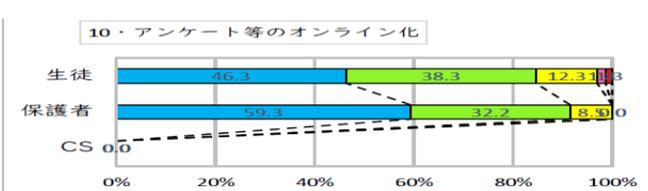
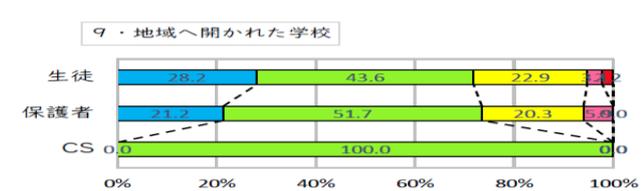
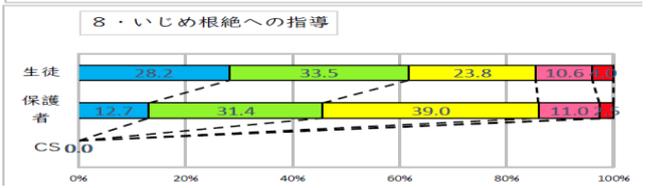
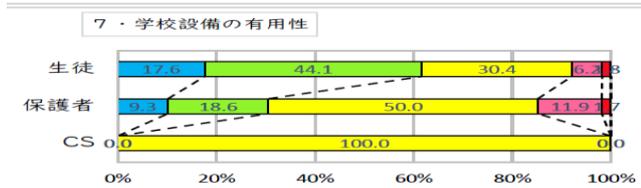
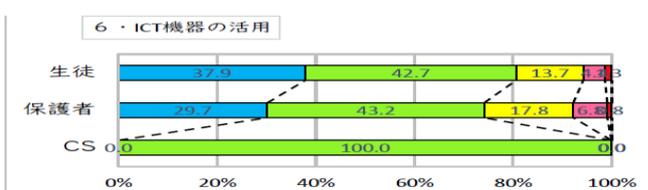
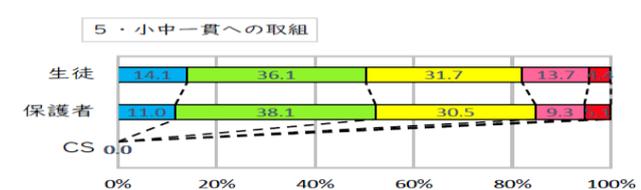
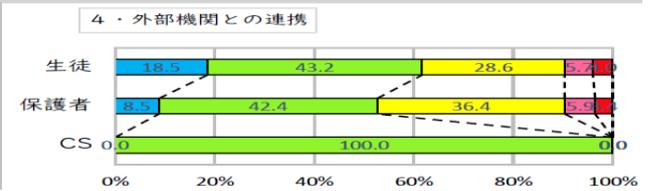
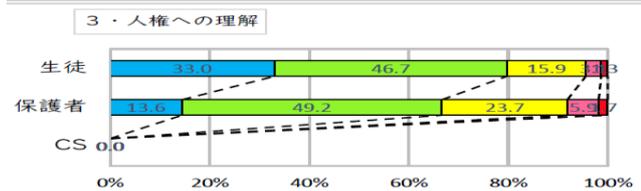
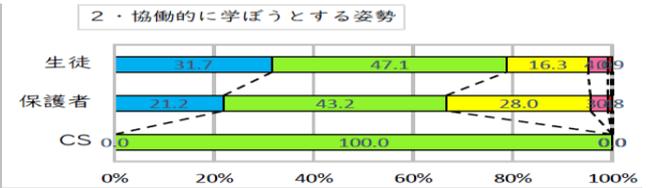
生徒・保護者・CS

保護者の回答率：令和6年度・約39% 令和7年度・約47%

本校では保護者質問項目を基に生徒質問項目を作成し、以下のように「整理項目」としました。また、CSへの質問項目(※)においても関連性のある内容を「整理項目」に加えグラフ化し、三者について比較しております。

番号	質問項目(上段:保護者・生徒, 下段:CS)	整理項目
※1	授業で学ぶことにより、毎日の生活を、自分でよりよくするためにできることが増えている。 子どもたちは、学ぶ楽しさを実感しながら、問いや課題を自分なりに立て、自分なりの方法で解決したり探究したりする力が育っている。	主体的に学ぼうとする姿勢
※2	学校でみんなと一緒に過ごすことによって、社会を、自分たちで変えるための知識や考え方が身に付いている。 子どもたちは、違いを認め合って共に生きる大切さを実感しながら、それぞれの得意を生かしたり、苦手を補い合ったりする力が育っている。	協働的に学ぼうとする姿勢
3	あなたは、人の個性を尊重する等、人権に関する多様な価値観について学んでいる。	人権への理解
※4	学校は、子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。 学校は、全ての子どもが自分の興味や関心に基づいて学んだり探究したりできるよう、家庭、地域、民間の団体や企業等と連携している。	外部機関との連携
5	連携する小・中学校による小中一貫教育(小・中学校の教員による協同授業、児童・生徒の交流など地域活動への参加等)が進められている。	小中一貫への取組
※6	児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツを、自分の学びや生活の必要に応じ、選択して活用している。 児童・生徒1人1台専用のタブレット端末や学習eポータル、様々なデジタルコンテンツは、子どもたちによって、その時々での学びや生活の必要に応じ、選択的に活用されている。	ICT機器の活用
※7	学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。 学校の教室や校舎、敷地内には、子どもたち自らが、学びや生活の必要に応じて選択的に活用できる多様な場を設けたり、様々な道具を備えたりする工夫がなされている。	学校設備の有用性
8	学校は、いじめを絶対に許さないという雰囲気がある。	いじめ根絶への指導
※9	学校は、子どもの日常の学びの状況や評価方法について、参観、面談、HP、お便り(tetoru)等により充分提供している。 学校では、校長を中心に、教育目標や目標達成の基本方針、指導の重点について家庭・地域と協議し、子どもたちの思いや願いを尊重する教育課程を編成している。	地域へ開かれた学校
10	学校は、欠席等連絡、お便りの配布、アンケートの実施のオンライン化が進められている。	アンケート等のオンライン化
※11	学校では、教職員、他の保護者、地域の方等とかかわり、子どもの成長や学校生活について考えたり話したりすることができている。 学校では、授業や行事、学校生活の内容や進め方について、子どもたちが、学びや生活の主体であることを実感しながら、自分たちで考えたり教職員(学校関係者を含む)と話し合ったりしている。	地域とかかわり
12	人間関係や自分自身の心の問題で悩んだとき、学校は、その解決を、きめ細かに支援してくれている。	悩みへの相談
13	学校は、通常の学級や特別支援学校、特別支援学級の子どもが相互に交流したり、一緒に活動したりする機会をつくっている。	特別支援学校・学級との交流
14	学校生活を楽しんでいる。	学校生活の充実
15	通級指導教室・特別支援教室で学ぶことによって、学校生活全般への参加がしやすくなっている。	特別支援教室の有用性
16	あなたは、地域の行事に参加している。	地域行事への参加

【結果】 ■ とてもそう思う ■ そう思う ■ どちらともいえない ■ あまり思わない ■ まったく思わない (数字は%)



杉並区教育調査	肯定率	経年変化 ※前年度より上がっている数は青色で表示								
		生徒			保護者			CS		
		R5	R6	R7	R5	R6	R7	R5	R6	R7
1・主体的に学ぼうとする姿勢		61.4	66.9	68.7	54.1	56.3	58.5	66.7	100.0	100.0
2・協働的に学ぼうとする姿勢		68.6	71.1	78.9	68.5	65.6	64.4	88.9	80.0	100.0
3・人権への理解		49.8	54.8	79.7	51.4	41.7	62.7	0.0	0.0	0.0
4・外部機関との連携		49.3	47.6	61.7	40.5	49.0	50.8	55.6	100.0	100.0
5・小中一貫への取組		58.5	47.6	50.2	51.4	44.8	49.2	0.0	0.0	0.0
6・ICT機器の活用		82.6	74.7	80.6	54.1	67.7	72.9	66.7	100.0	100.0
7・学校設備の有用性		47.3	55.4	61.7	26.1	19.8	28.0	33.3	0.0	0.0
8・いじめ根絶への指導		57.0	56.0	61.7	41.4	31.3	44.1	0.0	0.0	0.0
9・地域へ開かれた学校		63.8	57.8	71.8	51.4	52.1	72.9	88.9	100.0	100.0
10・アンケート等のオンライン化		69.6	77.1	84.6	68.5	89.6	91.5	0.0	0.0	0.0
11・地域とのかかわり		51.2	51.2	63.0	37.8	43.8	45.8	77.8	100.0	100.0
12・悩みへの相談		46.4	55.4	52.4	32.4	27.1	33.9	0.0	0.0	0.0
13・特別支援学校・学級との交流		0.0	0.0	0.0	16.2	12.5	14.4	0.0	0.0	0.0
14・学校生活の充実		77.8	77.1	82.4	67.6	64.6	74.6	0.0	0.0	0.0
15・特別支援教室の有用性		56.7	57.1	59.5	75.0	#DIV/0!	#DIV/0!	0.0	0.0	0.0
16・地域行事への参加		31.9	24.1	29.5	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

2 杉並区意識・実態調査

数字は、肯定率（％）を示しています。

杉並区 意識実態調査 ※昨年度より上がっている数は青色で表示		令和6年度	令和7年度
授業理解	(1) 国語の授業の内容はどのくらい分かりますか。	79.0	87.4
	(2) 社会の授業の内容はどのくらい分かりますか。	86.2	85.1
	(3) 数学の授業の内容はどのくらい分かりますか。	81.5	82.4
	(4) 理科の授業の内容はどのくらい分かりますか。	73.8	81.5
	(5) 英語の授業の内容はどのくらい分かりますか。	73.3	79.7
授業得意度	(1) 国語の学習はどのくらい得意ですか。	39.0	51.4
	(2) 社会の学習はどのくらい得意ですか。	57.9	50.0
	(3) 数学の学習はどのくらい得意ですか。	62.1	55.0
	(4) 理科の学習はどのくらい得意ですか。	52.8	60.8
	(5) 英語の学習はどのくらい得意ですか。	47.7	59.5
学習動機	(1) 分かることやできることが楽しいから。	71.3	74.3
	(2) しっかり考えられるようになりたいから。	70.8	76.6
	(3) 将来の仕事や生活に役立つから。	81.5	79.7
	(4) 友達や先生と学習するのが楽しいから。	63.6	66.2
	(5) 学校の学習で人に負けたくないから。	47.7	50.5
	(6) 先生や家の人にほめられたり、ごほうびをもらえたりするから。	26.2	39.6
学習意識	(1) 確実にできるようにするまで、くり返し練習している。	62.1	64.0
	(2) 難しいと感じる問題でも、最後まであきらめずに取り組んでいる。	62.1	68.5
	(3) 分からないことがあっても、学習を続けるようにしている。	73.8	77.0
	(4) 集中して学習に取り組んでいる。	80.0	74.3
	(5) どうやったらうまくいかを考えてから学習を始めるようにしている。	49.7	58.1
	(6) 学習の途中（とちゅう）で、分からないところやできないところはどこかを考えている。	74.9	77.0
	(7) 学習をしてもできるようにならないときは、学習の方法を工夫（くふう）している。	59.0	60.8
	(8) テストでまちがえたときは、なぜまちがえたのかを考えている。	75.4	76.6
	(9) 他の人と意見がちがったときは、質問をして相手の考えを確かめている。	68.2	69.8
	(10) 分からないときは、他の人や先生に質問して解決している。	80.0	77.9
	(11) 自分が考えたことを、積極的に他の人や先生に伝えようとしている。	47.2	53.6
	(12) 他の人と相談して、考えを深めるようにしている。	81.5	69.8
	(13) 学習していて分からない言葉があれば、すぐに調べるようにしている。	63.1	64.4
	(14) どうしてそうなるのかという理由を考えながら学習している。	74.9	74.3
	(15) 答えだけではなく、考え方も確かめながら学習している。	75.4	78.4
	(16) 大切な言葉や公式などは、意味を理解して覚えるようにしている。	83.6	83.8

経年変化では、杉並区教育調査も意識実態調査も、全体的にみると肯定率が増しています。今年度、本校の教育活動においては、すべての生徒が学びを楽しみ、主体的で協働的な活動を行うことをテーマに、授業改善や特別活動への取組を行ってきました。教職員の同一歩調での取組が、生徒・保護者の皆様に伝わり始めていることを素直に嬉しく感じております。一方で、生徒一人ひとりがもつ悩みに対し、どう対応していくかについては、毎年の課題となっています。時間の確保と、相談しやすい環境づくりについて、引き続き改善策を学校全体で模索していきます。

3月の予定

月	日	曜	行事予定
3	1	日	
3	2	月	全校朝会(成果発表会), 安全指導, 都1発手
3	3	火	福祉教育体験学習(1,2年4p,3年1or2or3&4p)
3	4	水	荻中作品展(始)
3	5	木	都2出
3	6	金	進路体験を語る・聞く会, 荻中作品展(終), 都2願下
3	7	土	都2再出
3	8	日	
3	9	月	生徒会朝会, 全国学力調査事前検証(am)
3	10	火	専門委・評執委, 都2試
3	11	水	
3	12	木	普通救命講習(3)
3	13	金	都2発手
3	14	土	
3	15	日	
3	16	月	
3	17	火	
3	18	水	
3	19	木	卒業式
3	20	金	春分の日
3	21	土	
3	22	日	
3	23	月	保護者会(1,2), (区)小笠原自然体験交流(始)
3	24	火	離任式
3	25	水	大掃除, 修了式
3	26	木	春季休業日(始)
3	27	金	
3	28	土	
3	29	日	
3	30	月	
3	31	火	

荻中ブログ

ホームページ上の荻中ブログから、様々な学校生活の様子をご覧になれます。荻中ブログは定期的に更新しますので、是非ご覧になってください。(「👍」を押していただくと励みになります)

【2月更新】

- ・2月1日～3日 2学年スキー移動教室
- ・2月2日 1学年理科出前授業
- ・2月9日 警察の方による闇バイト啓発講話
- ・2月10日 1学年社会人講話
- ・2月10日 近隣児童館部活体験・見学
- ・2月16日 エジプト国際交流



下のURLかQRコードからアクセスで

<https://ogikubo-j-h-s-tokyo.edumap.jp/school-blog>



お知らせ

以下の学校予定について、テトルでお知らせを配信いたしました。ご確認ください。

【3月行事予定】

2月12日(木)

【定期考査Ⅳ 試験範囲表】

3年:2月12日(木) 2年:2月9日(月)

1年:2月10日(火)

【部活動・表彰等】

・軽音楽部

JYOJI-ROCK U-22 CHAMPIONSHIP

HighSchool Rockers ONLY U16

2026年春大会～新春大会～ 優秀賞

